

基本奨励金（保育奨励金）チェックリスト

チェック欄

◎支給申請期間内の申請である

◆認定職業訓練実施基本奨励金（保育奨励金）支給申請書（様式A-31）の記載項目確認

認定通知書（様式A-21）の記載事項と一致	認定年月日	
	訓練番号	
	訓練コース	
	訓練科名	
	訓練期間	
※様式A-31裏面に[記載上の注意事項]があります。ご確認ください。	支給申請を行う訓練期間の記入	
	支給申請を行う受講者数等を正しく記入している ※分割申請2回目の場合は4か月目欄から記入している	
保育奨励金を申請する場合	保育を実施した児童数を正しく記入している ※分割申請2回目の場合は4か月目欄から記入している	
	保育奨励金支給申請額は一の支給単位期間について子一人につき66,000円を超えていない	
担当者連絡先	支給対象期間内において保育サービスを利用した受講者数を記入している	
訓練実施機関	奨励金申請に係る問合せに対応できる担当者名を記入している	
	実施機関番号を記入している	
	実施機関名を記入している（実施施設名ではない）	
	代表者氏名を記入し、代表者印を押している	
	欄外に捨印を押している	
訓練実施機関振込先	実施機関所在地を正しく記入している	
	各項目が正しく記入され、訓練実施機関名と口座名義が一致している	

次頁へ

◆添付書類の確認

<p>▪ 求職者支援法に基づく職業訓練の認定通知書(様式A-21)(写)</p>		
<p>▪ 受講者出欠報告書(様式A-32) 総括票</p>		
<p>認定通知書(様式A-21)の記載事項と一致</p>	支給申請を行う期間(支給対象期間)の記入	
	訓練実施機関名	
	訓練実施機関番号	
	訓練科名	
	訓練番号	
	受講者名は受講者名簿(様式A-28:別添1)の記載順に記入している	
	就職支援計画を作成した公共職業安定所名を記載している	
	総訓練日数・総出席日数・支給対象期間の出席率を記入している	
	支給対象期間の出席率が8割未満の場合、出席率8割以上の支給単位期間の数 ※⑤の支給対象期間の出席率が8割未満の場合に記載する(0の場合も記載)	
	職業能力開発講習の受講免除者に該当する場合、免除者欄に「○」を記入している	
<p>▪ 受講者出欠報告書(様式A-32:別添) 内訳票</p>		
<p>認定通知書(様式A-21)の記載事項と一致</p>	支給単位期間を記入している	
	訓練実施機関名	
	訓練実施機関番号	
	訓練科名	
	訓練番号	
<p>※受講者出欠報告書 内訳票は、支給単位期間ごとに1枚必要です。</p>	受講者名は受講者名簿(様式A-28:別添1)の記載順に記入している	
	出欠確認者氏名はフルネームで記入している	
	出欠状況欄すべてを記入している	
	受講者署名欄に署名がある	
	訓練日数・出席日数・支給単位期間の出席率を記入している	
	※中途退校者がいる場合、中途退校日翌日以降の欄は横棒で消している	
<p>▪ 出席簿(様式A-20)(写)</p>		
<p>認定通知書(様式A-21)の記載事項と一致</p>	頁ごとの期間を正しく記入している	
	訓練番号	
	訓練科名	
	訓練期間	
	※中途退校者がいる場合、中途退校日翌日以降の欄は横棒で消している	
	キャリアコンの実施状況を記入している	
<p>▪ 日別計画表【認定様式第6号】</p>		
<p>▪ 訓練カリキュラム(様式A-9)【認定様式第5号】</p>		
<p>▪ 訓練実施日から除外する日がある場合の添付書類</p>		
<p>▪ 保育奨励金を申請する場合の添付書類</p>		